

指導を受け質・味好評

健康

みなさんは「セルフ(SELFP)」という言葉を知っていますか。英語の「Self-Help(自助、自立)」から作られた造語で、障害のある人たちが自分にあつた働き方で社会に貢献し、自立した生活を自らの手で獲得することを目指す活動を指します。

障害者福祉施設では、障害者が支援員の協力を得て、弁当や菓子の製造、印刷などの仕事をして賃金を得ています。この商品は、県から派遣されたパン職人等のアドバイザーから本格的な指導を受け、質・味ともに好評でリピーターも増えていきます。そのいくつか紹介します。

【弁当】

旬の食材や地元の食材、自身の施設で生産した米や野菜などを使った、安全で安心な弁当を提供しています。ソースかつ丼やボルガライスなど「福井の味」も提供します。各種会合、イベントなどにご利用ください。

い き い き ラ イ フ

セルフ商品の販売促進

【スイーツ】

地酒をぜいたくに使用したパウンドケーキや、片手で軽く一口で食べられる濃厚な味のチーズスティック、程よい甘さとサクサクとした食感が自慢のラスクなど、甘くておいしいスイーツを数多く提供しています。結婚式の引き出物や祝いなどにも好評です。

【その他食品】

福井産大豆と日本名水百

選の水を使い、おからを出す。ギフトセットとしてもお届けできます。

【工芸品】

サイズ、デザインプリンターも自由にオーダーメイドできる、安心のエコバックヤツやチームユニホームなどのプリント事業も展開し要望に応じて対応します。

も、野菜やピザ、納豆、コブックカパーやメモ帳なシヒカリ、みそ、餅などさまざまな食品を作っています。イベントの粗品としてもご利用いただけます。



多くの人でにぎわうセルフフェア＝昨年12月14日、県庁で



さまざまな分野に広がるセルフ商品

県庁などでフェア開催

でも好評です。

【印刷・布地・プリント等】

名刺、年賀状、封筒、シールなどの小物印刷や、チラシ、ポスター、冊子などの各種印刷物に加えて、ホームページの製作も行っています。少量の注文にも応えるとともに、オリジナルティあふれる印刷物を提供します。また、イベント用Tシャツやチームユニホームなどのプリント事業も展開し要望に応じて対応します。

これらのセルフ商品は県庁や各公共施設、イベントなどで開かれている「セルフフェア」で購入できます。県庁では月二回、原則として第二、四金曜日においており、次回はあす二十二日の午前十一時三十分から午後一時三十分まで、県庁ホールで開催予定です。ぜひ足を運んでみてください。

また「セルフ商品カタログ福井」を県のホームページに掲載中です。たくさんの注文を、お待ちしております。問い合わせは、県障害福祉課 電話0776(20)0339 県セルフ振興センター 電話0776(29)2234 へ。(県障害福祉課)